

新幹線プレス

2012年11月5日 No.84

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

反原発デモに対する妨害を許さない!!

東京都が日比谷公園の使用を不許可!! 東京地裁がこの愚行を違認!!

毎週金曜日に首相官邸前で金曜デモつづけている「首都圏反原発連合」が主催し「さようなら原発 1000 万人アクション」「原発をなくす全国連絡会」「脱原発世界会議」「経産省前テントひろば」の協力で11月11日に計画していたマンモスデモに対して東京都がスタート場所に予定していた日比谷公園の使用を許可しないとの妨害をしてきました。さらに使用を認める申し立てに対して東京地裁はこれを却下するという反動決定をしました。

弾圧に屈せず大衆の怒りを原発推進勢力にぶつけよう!!

11.11 デモは、国会・霞が関周辺デモの後、国会周辺抗議行動、国会周辺前大集会を予定していました。今回の暴挙は、こうした大衆行動の広がりをおさえようと権力者たちが恐怖していることの証左といえます。

一切の弾圧に屈することなく脱原発・原発ゼロに向けて闘いを強化しようではありませんか!

東京新聞 2012.11.3



**都、日比谷公園の使用認めず
11日デモピンチ
地裁も却下**

十一日に予定されている国会周辺での反原発抗議活動をめぐり、東京都がデモ出発場所として日比谷公園(千代田区)の使用を認めず、開催が危ぶまれている。主催者は東京地裁(川神裕裁判長)に使用許可を求めたが二

「日比谷公園使用が認められないならデモは中止する」と話す首都圏反原発連合のミサオ・レッドウルフさん(右)2日午後、東京・永田町で

日、却下された。東京高裁に即時抗告したが、覆らなければ、活動は大幅に縮小される。

抗議活動は、毎週金曜日に国会前で原発の即時停止を訴える「首都圏反原発連合」が主催。午後一時に日比谷公園西側の霞が関周辺に集合してデモ行進した後、国会周辺を埋めつくす計画だった。

主催者によると、今年三月と七月、公園の指定管理者に「公園地一時使用届出書」を出し、デモ出発場所として利用。今回も同様の方法での使用を相談すると、職員から「デモの一時使用受け付けはしてない。八月に都からやるなど言われた」と伝えられ、十月三十一日に不許可の決定が出た。